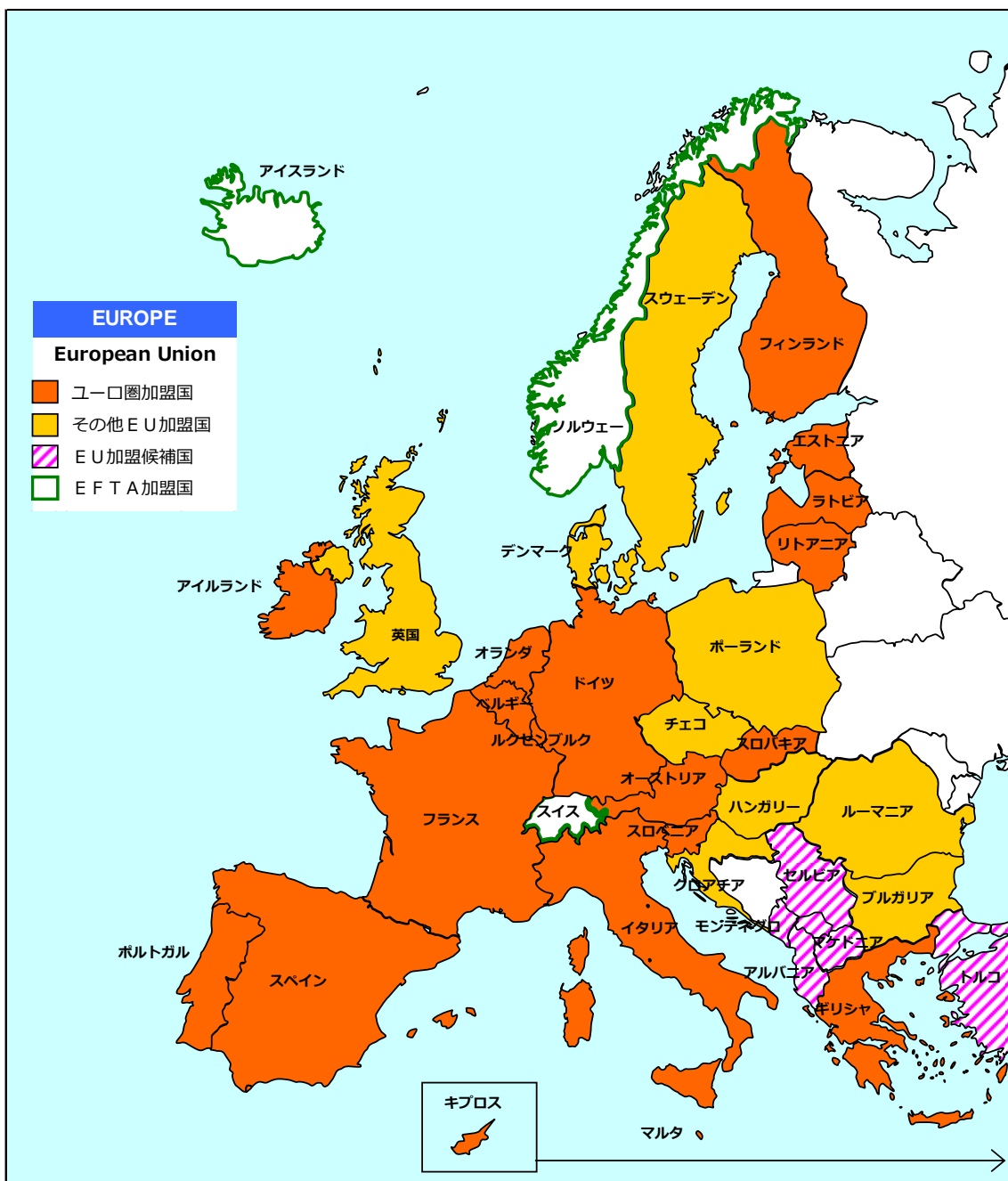


欧州経済アップデート (2017.12)

経済調査部
 主席研究員 山崎 加津子

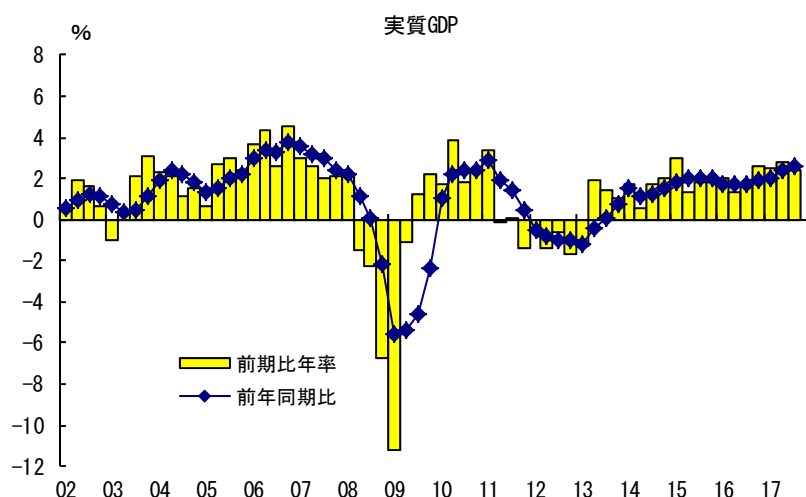


出所：三角形「白地図専門店」サイトより大和総研作成

図表作成：リサーチ業務部データバンク課

ユーロ圏 GDP

- 17年Q3の実質GDP成長率は前期比+0.6%、前年比+2.6%
- 個人消費は前期比+0.3%、総固定資本形成は同+1.1%となり、17年Q2と比較すれば減速したものの、引き続き牽引役を果たしている
- 純輸出寄与度は輸入の伸び鈍化により、2四半期ぶりに前期比プラスに転じた



名目GDPに占める割合（%）

	2016
民間消費	54.6
政府消費	20.6
総固定資本形成	20.3
設備投資	9.8
住宅投資	5.1
その他建設投資	4.7
輸出	45.8
輸入	41.3

ユーロ圏の需要項目別GDP成長率（前期比：%）

	15Q1	15Q2	15Q3	15Q4	16Q1	16Q2	16Q3	16Q4	17Q1	17Q2	17Q3
実質GDP	0.7	0.3	0.4	0.5	0.5	0.3	0.4	0.6	0.6	0.7	0.6
個人消費	0.4	0.4	0.5	0.5	0.7	0.3	0.3	0.5	0.5	0.5	0.3
政府消費	0.4	0.2	0.5	0.4	0.8	0.3	0.2	0.3	0.2	0.3	0.2
総固定資本形成	1.2	0.2	1.0	1.4	0.3	2.8	0.4	1.0	-0.1	2.2	1.1
設備投資	1.7	1.1	1.8	1.3	-0.1	5.5	-0.1	0.9	-1.8	3.9	1.9
住宅投資	0.0	-0.2	0.2	1.7	1.4	0.6	1.2	1.5	1.5	0.6	0.7
その他建設投資	1.6	-1.3	-0.2	1.6	0.0	-0.9	0.5	0.8	2.0	0.0	-0.5
輸出	2.4	1.3	0.4	1.1	0.4	1.3	0.5	1.6	1.3	1.0	1.2
輸入	2.8	0.9	1.0	1.7	0.4	2.0	0.5	1.8	0.4	1.7	1.1

ユーロ圏の需要項目別GDP寄与度（前期比：%）

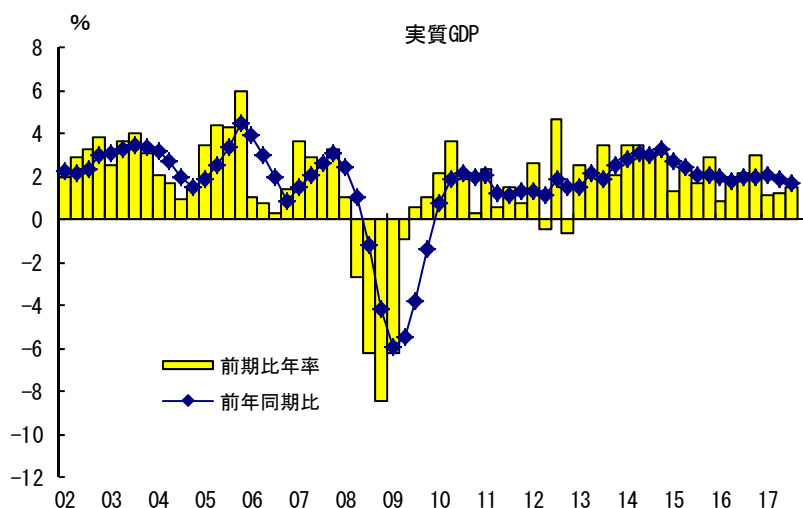
	15Q1	15Q2	15Q3	15Q4	16Q1	16Q2	16Q3	16Q4	17Q1	17Q2	17Q3
実質GDP	0.75	0.32	0.44	0.46	0.50	0.34	0.42	0.65	0.62	0.69	0.61
個人消費	0.23	0.24	0.26	0.25	0.40	0.17	0.19	0.29	0.28	0.29	0.18
政府消費	0.09	0.05	0.10	0.08	0.17	0.06	0.04	0.06	0.05	0.07	0.05
総固定資本形成	0.24	0.04	0.19	0.29	0.06	0.56	0.07	0.22	-0.02	0.45	0.22
設備投資	0.17	0.11	0.19	0.13	-0.01	0.57	-0.01	0.10	-0.19	0.41	0.21
住宅投資	0.00	-0.01	0.01	0.08	0.07	0.03	0.06	0.08	0.08	0.03	0.03
その他建設投資	0.08	-0.06	-0.01	0.08	0.00	-0.04	0.02	0.04	0.09	0.00	-0.03
在庫変動	0.25	-0.23	0.16	0.09	-0.13	-0.17	0.11	0.10	-0.16	0.12	0.09
輸出	1.11	0.59	0.17	0.51	0.18	0.60	0.22	0.77	0.63	0.49	0.56
輸入	-1.17	-0.37	-0.43	-0.74	-0.18	-0.88	-0.21	-0.80	-0.16	-0.75	-0.49
純輸出	-0.06	0.22	-0.25	-0.23	0.00	-0.28	0.01	-0.03	0.47	-0.26	0.07

出所：Eurostat、Haver Analytics データより大和総研作成

* このレポートに掲載しているユーロ圏データに関するおことわり
 ユーロ圏とは、EU加盟国のうち単一通貨ユーロを導入し、金融政策を欧州中央銀行（ECB）に委ねている国々のこと。15年1月にリトアニアが19番目の加盟国となった。このレポートに掲載されているユーロ圏のデータは、14年以前のデータもすべて19カ国ベースである（Eurostatが19カ国ベースの遡及データを公表）。

英国 GDP

- 17年Q3の実質GDP成長率は前期比+0.4%、前年比+1.7%
- 個人消費は前期比+0.4%と2四半期連続で加速したが、13年以降の平均値である同+0.5%は引き続き下回っている
- 純輸出寄与度は輸出の伸び鈍化により、2四半期ぶりに前期比マイナスに転じた



名目GDPに占める割合（%）

	2016
民間消費	65.8
政府消費	18.8
総固定資本形成	16.5
政府部門	2.6
企業部門	9.3
民間住宅投資	3.3
輸出	28.3
輸入	30.3

英国の需要項目別GDP成長率（前期比：%）

	15Q1	15Q2	15Q3	15Q4	16Q1	16Q2	16Q3	16Q4	17Q1	17Q2	17Q3
実質GDP	0.3	0.6	0.4	0.7	0.2	0.5	0.5	0.7	0.3	0.3	0.4
個人消費	0.9	0.7	0.9	0.4	0.7	1.0	0.8	0.3	0.1	0.2	0.4
政府消費	0.0	0.6	0.3	-0.4	1.0	-0.3	0.0	0.0	0.1	0.4	-0.2
総固定資本形成	2.8	1.4	-3.1	0.1	0.7	2.0	1.1	0.7	0.5	1.0	0.3
政府部門	-0.9	2.1	-6.2	-3.5	-0.4	10.5	0.2	-2.2	-6.6	11.6	-1.4
企業部門	5.2	0.1	-3.3	0.1	0.0	0.7	1.3	-0.1	0.8	0.5	0.5
民間住宅投資	1.1	6.4	-2.1	1.8	2.1	1.1	2.2	3.5	3.6	-2.5	2.3
輸出	0.0	2.0	-1.0	1.9	-1.5	2.8	-1.8	5.2	0.4	1.8	0.8
輸入	1.3	-1.5	0.8	3.2	0.2	1.0	3.3	-1.0	1.0	0.4	0.9

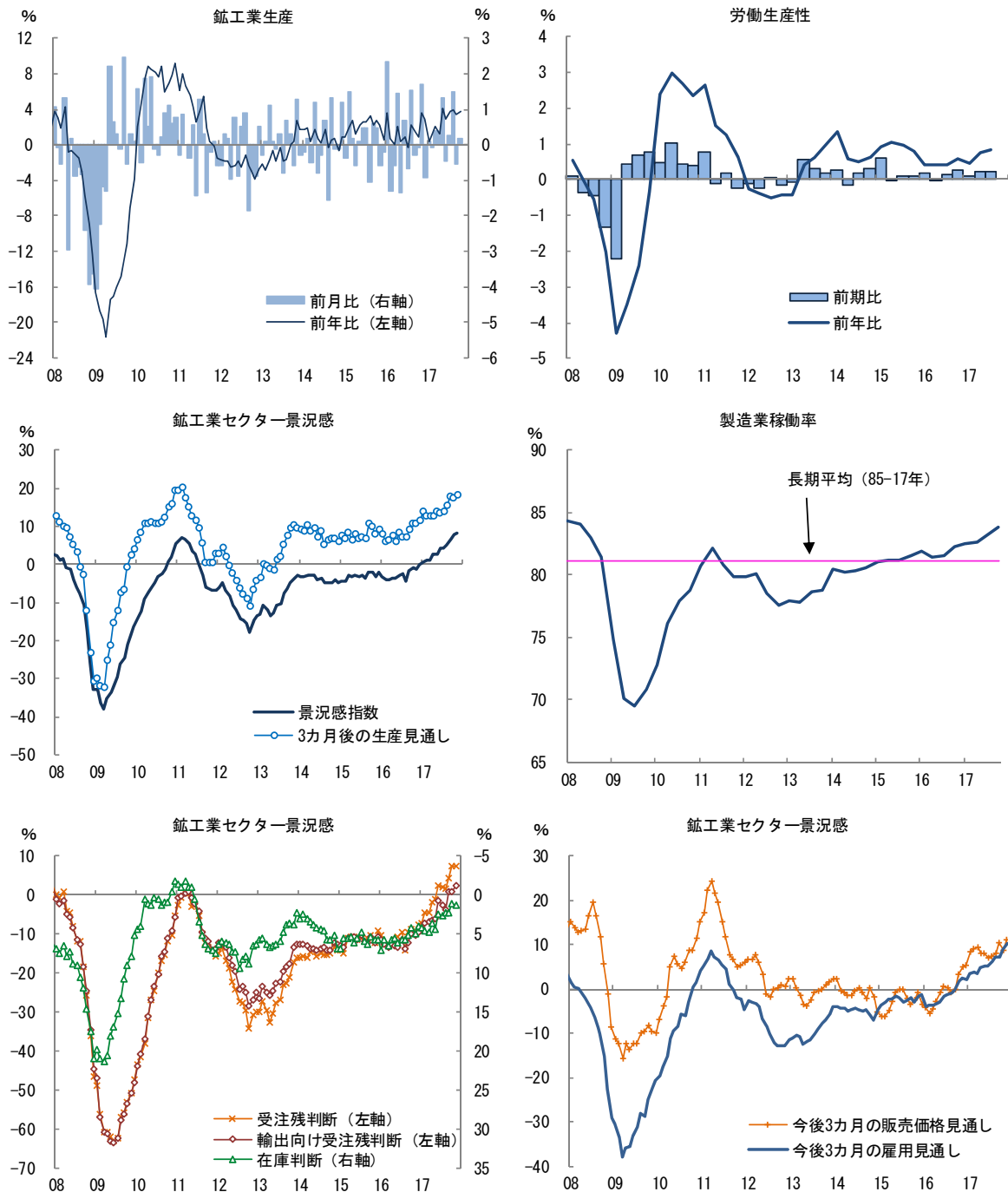
英国の需要項目別GDP寄与度（前期比：%）

	15Q1	15Q2	15Q3	15Q4	16Q1	16Q2	16Q3	16Q4	17Q1	17Q2	17Q3
実質GDP	0.34	0.57	0.42	0.73	0.21	0.48	0.54	0.75	0.30	0.30	0.39
個人消費	0.61	0.44	0.62	0.29	0.46	0.68	0.53	0.18	0.09	0.10	0.29
政府消費	-0.01	0.12	0.06	-0.07	0.18	-0.05	0.00	0.00	0.03	0.07	-0.04
総固定資本形成	0.46	0.23	-0.53	0.02	0.12	0.32	0.18	0.11	0.08	0.17	0.04
政府部門	-0.02	0.06	-0.17	-0.09	-0.01	0.26	0.01	-0.06	-0.17	0.29	-0.04
企業部門	0.49	0.01	-0.32	0.01	0.00	0.07	0.12	-0.01	0.07	0.05	0.05
民間住宅投資	0.03	0.20	-0.07	0.06	0.07	0.03	0.07	0.12	0.12	-0.09	0.08
在庫変動	0.53	-3.01	0.61	0.98	0.06	-1.07	1.25	-1.21	0.41	-0.36	0.09
輸出	0.00	0.54	-0.28	0.50	-0.42	0.76	-0.50	1.41	0.11	0.50	0.23
輸入	-0.38	0.45	-0.22	-0.92	-0.07	-0.30	-0.98	0.30	-0.30	-0.12	-0.26
純輸出	-0.38	0.99	-0.50	-0.41	-0.49	0.46	-1.48	1.71	-0.19	0.37	-0.03

出所：英国統計局、Haver Analytics データより大和総研作成

ユーロ圏 生産

- 10月の鉱工業生産は前月比+0.2%と小幅に反発。前年比は+3.7%と堅調
- 鉱工業セクターの景況感指数は11月も小幅に改善し、85年の統計開始以来の最高値を更新した。構成項目のうち受注残判断と生産見通しが改善している
- 鉱工業セクターの雇用見通しも一段と改善し、やはり11月に85年の統計開始以来の最高値を更新した

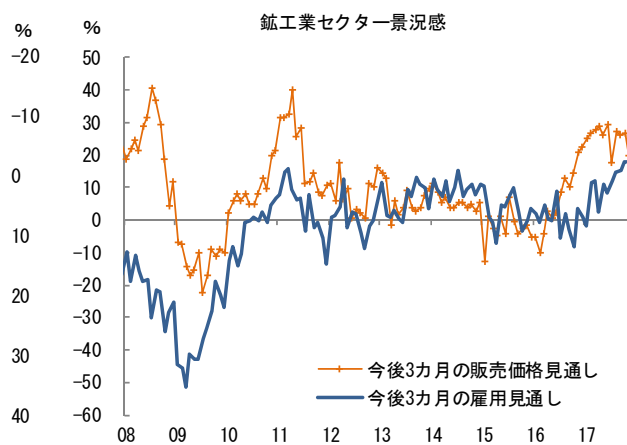
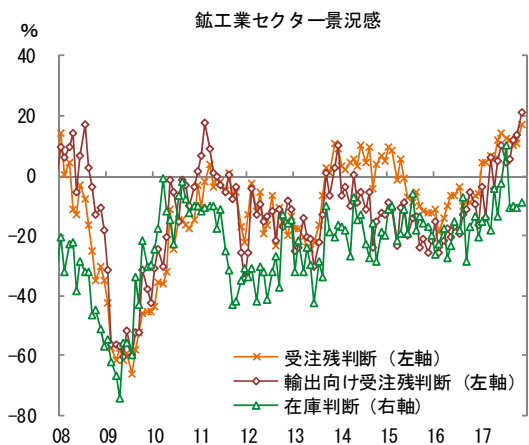
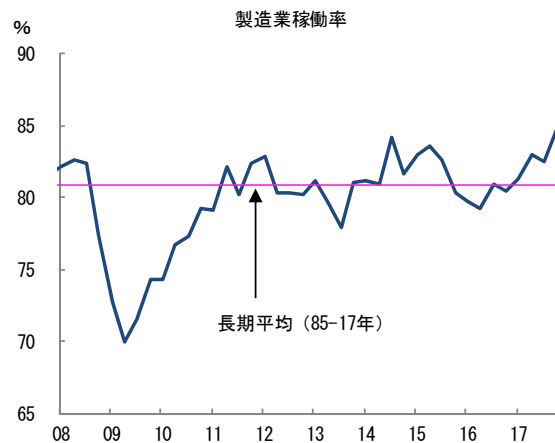
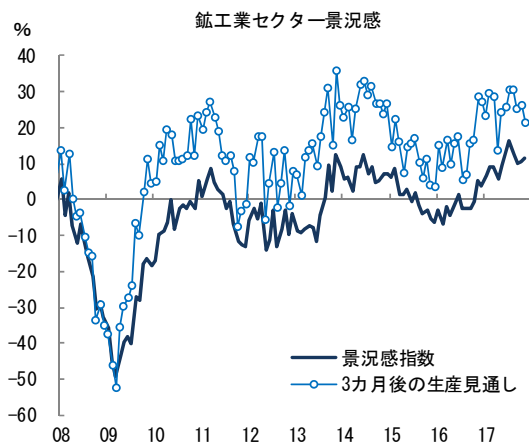
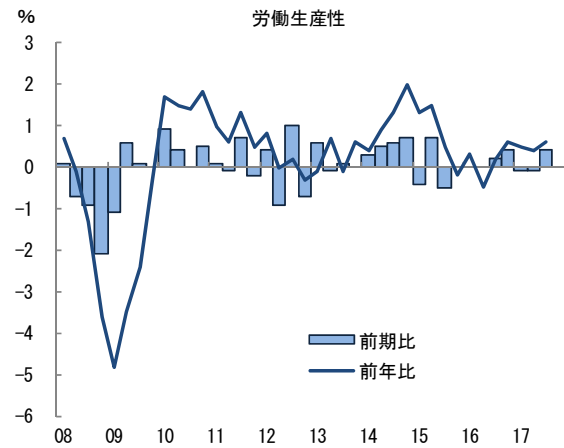
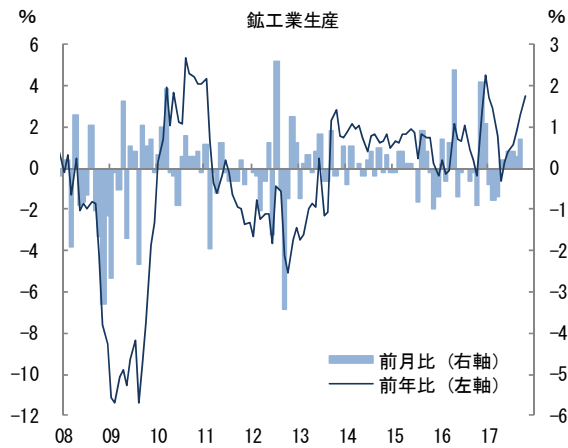


注：鉱工業セクター景況感の在庫判断は逆目盛（数値が小さいほど、景況感としては良好）

出所：Eurostat、ECB、欧州委員会データより大和総研作成

英国 生産

- 10月の鉱工業生産は前月比横ばいだが、前年比は+3.5%へ急加速
- 11月の鉱工業セクター景況感は小幅に改善。構成項目のうち受注残判断が大きく改善し、生産見通しの悪化を打ち消した
- 11月の鉱工業セクターの雇用見通しは、85年の統計開始以来の最高値を更新した10月から変わらず

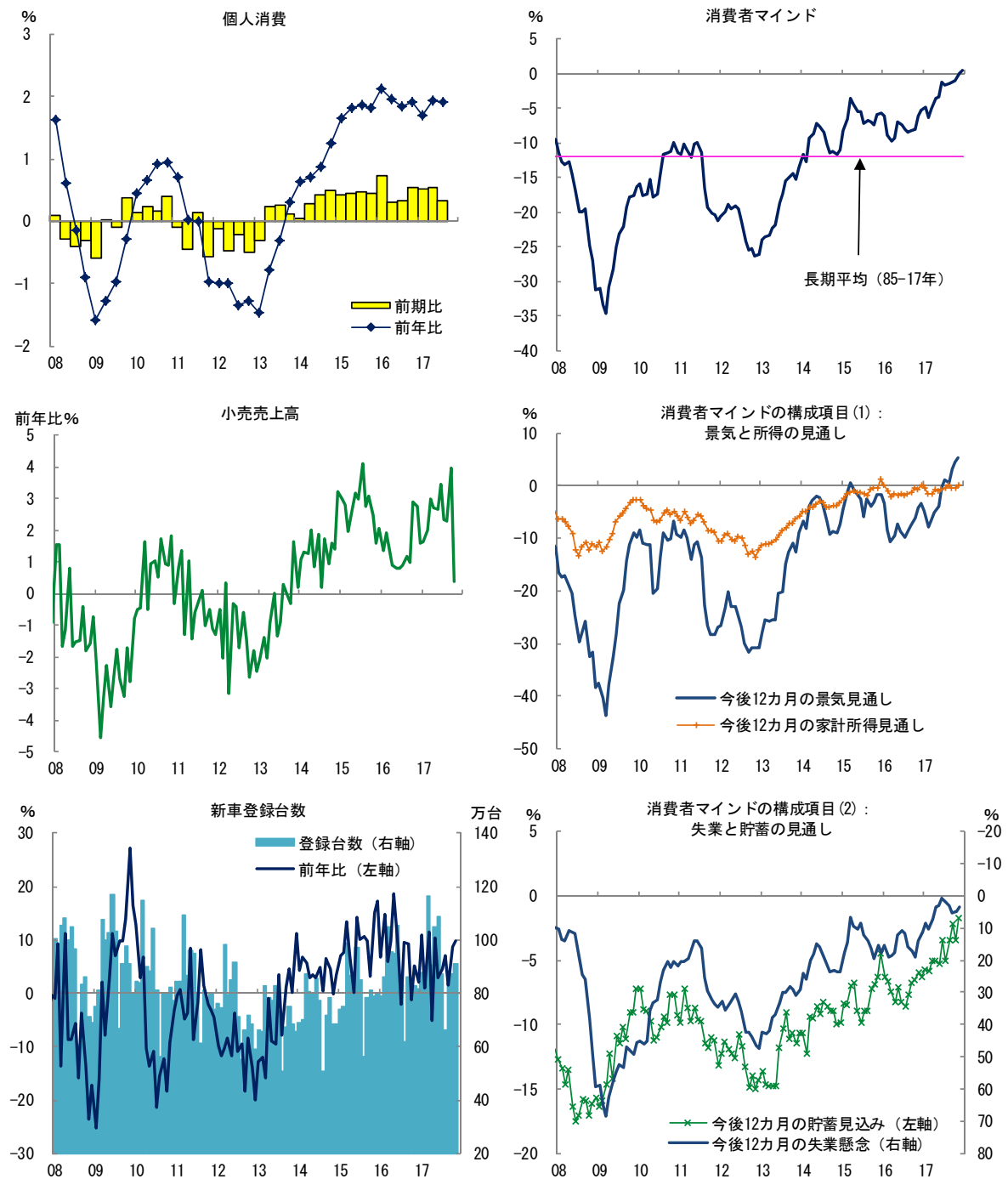


注：鉱工業セクター景況感の在庫判断は逆目盛（数値が小さいほど、景況感としては良好）

出所：英国統計局、Eurostat、欧州委員会、Haver Analytics データより大和総研作成

ユーロ圏 消費

- 10月の小売売上高は前年比+0.4%へ急減速。消費者マインドの改善傾向と一致せず、一過性の減速と考えられる
- 11月の新車登録台数は前年比+9.7%。1-11月合計では同+5.6%と堅調な伸び
- 12月の消費者マインド（速報値）は一段と改善し、01年1月以来の高水準

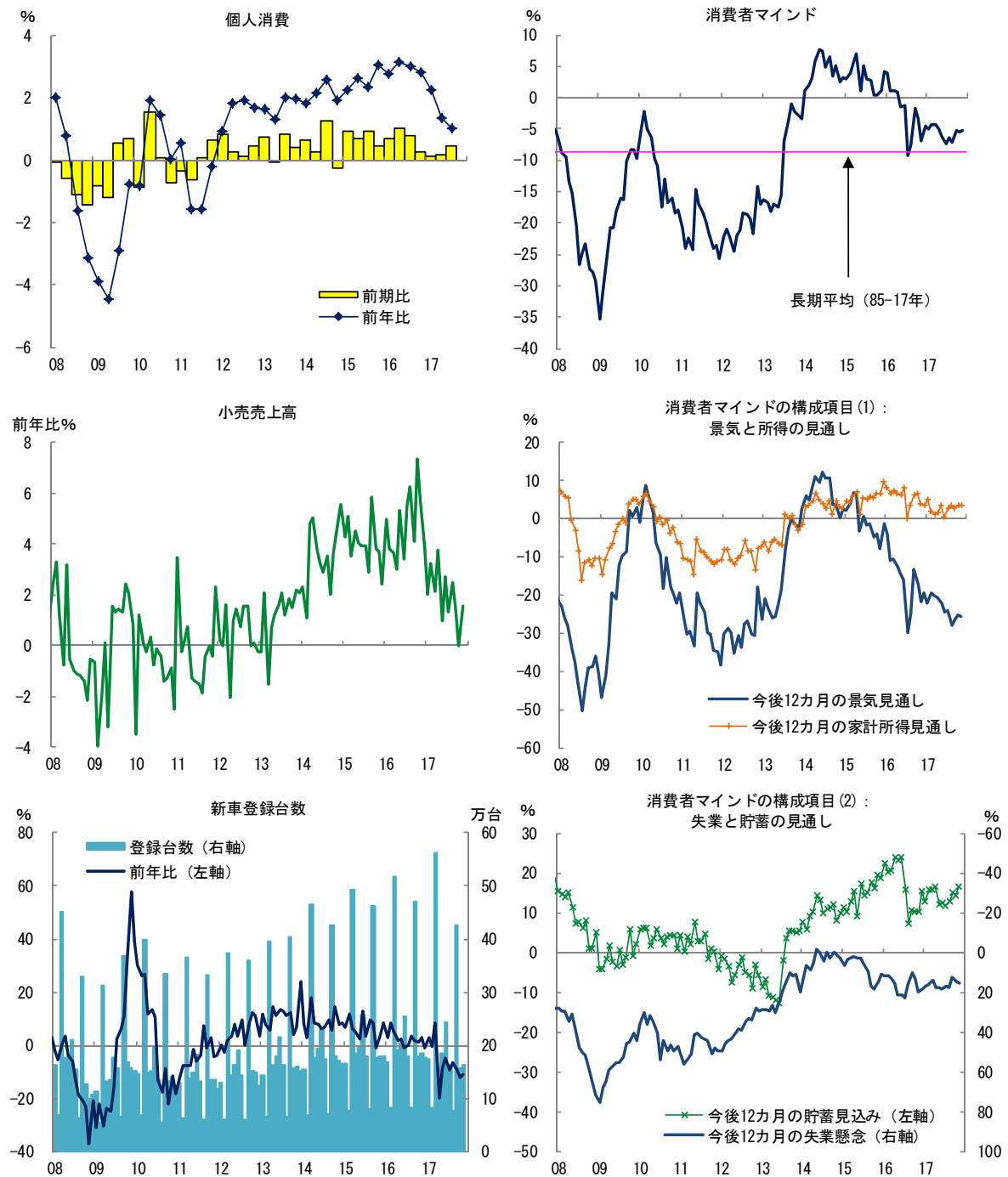


注：消費者マインドの構成項目は「大いに良くなる（増加する）」、「良くなる」、「変わらない」、「悪くなる」、「大いに悪くなる（減少する）」の5つの選択肢から選ばれた回答を加重平均したもの。失業懸念のみ逆目盛（数値が小さいほど、景況感としては良好）

出所：Eurostat、欧州委員会、ACEA データより大和総研作成

英国 消費

- 11月の小売売上高は前年比+1.6%と反発したが、低い伸びにとどまった
- 11月の新車登録台数は前年比-11.2%。1-11月合計も同-5.0%と前年割れ
- 消費者マインドは9月から11月までほぼ横ばい。85年以降の長期平均は辛うじて上回っているが、景気見通しは大きく落ち込んだままである

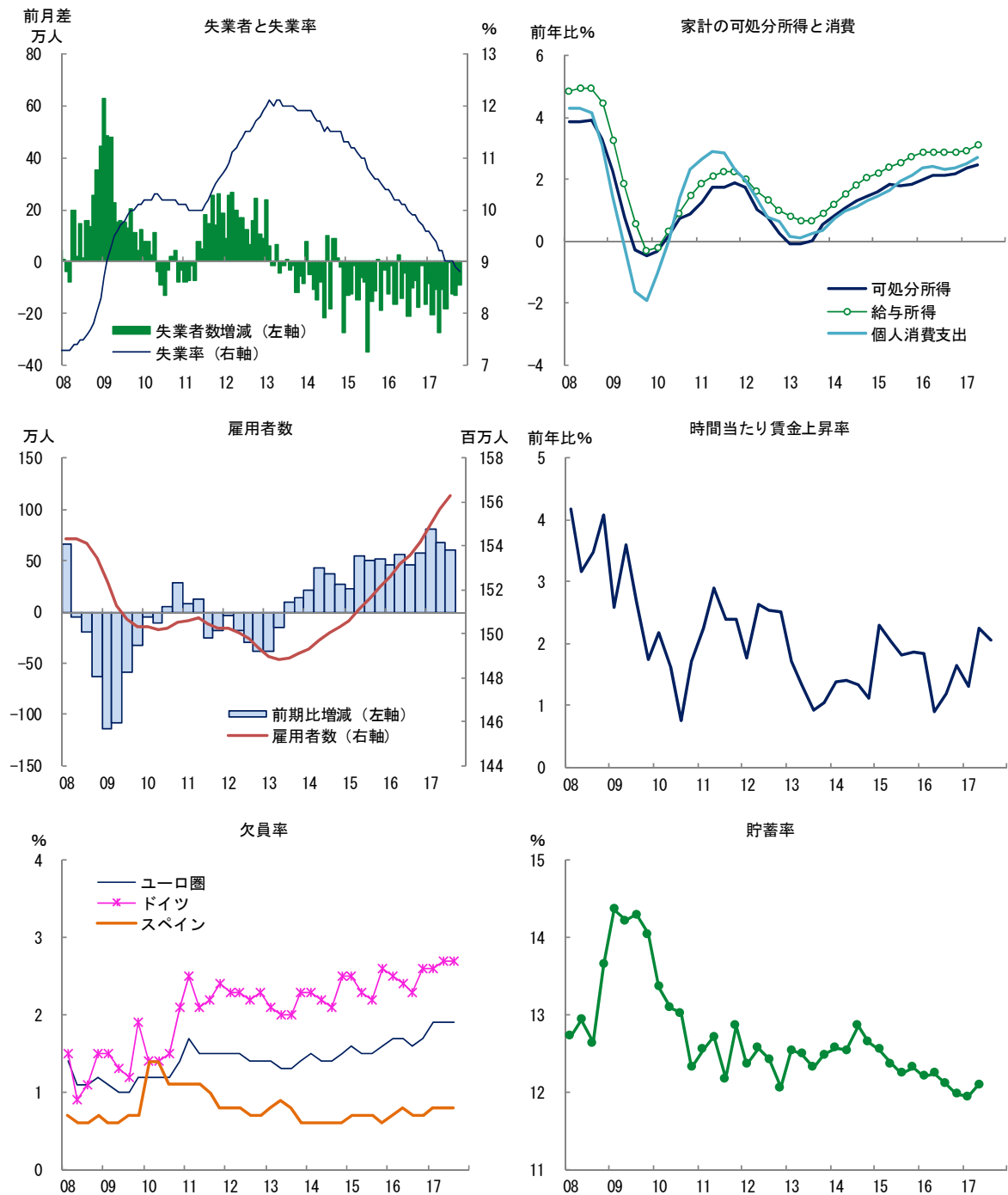


注：消費者マインドの構成項目は「大いに良くなる（増加する）」、「良くなる」、「変わらない」、「悪くなる」、「大いに悪くなる（減少する）」の5つの選択肢から選ばれた回答を加重平均したもの。失業懸念のみ逆目盛（数値が小さいほど、景況感としては良好）

出所：英国統計局、欧州委員会、ACEA データより大和総研作成

ユーロ圏 雇用・所得

- 10月の失業率は8.8%と09年1月以来の水準に低下。過去1年で1%ポイント低下した
- 17年Q3の雇用者数は前期比60万人増の1億5,628万人
- 17年Q3の賃金上昇率は前年比+2.1%と17年Q2の同+2.2%から若干ながら減速した

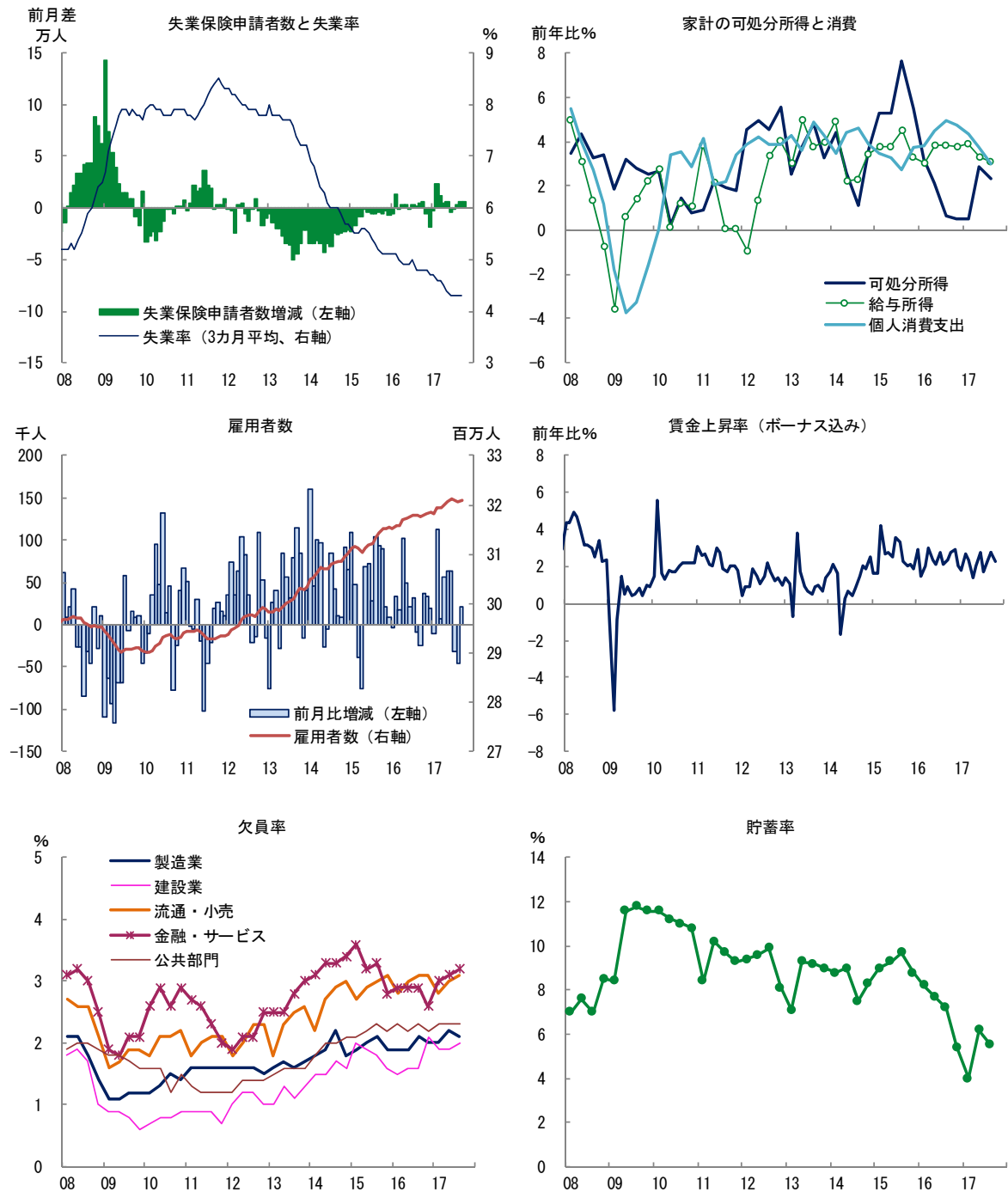


注：欠員率 (Job Vacancy Rate) = $\text{Number of job vacancies} / (\text{Number of occupied posts} + \text{Number of job vacancies}) \times 100$

出所：Eurostat、Haver Analytics、ECB データより大和総研作成

英国 雇用・所得

- 8-10月平均の失業率は、75年以来の低水準を記録した5-7月平均と同じ4.3%
- 10月の賃金上昇率は前年比+2.3%と9月の同+2.8%から減速した
- 17年Q3の給与所得は前年比+3.1%と2四半期連続で伸びが鈍化しており、個人消費支出も同+3.0%に減速した

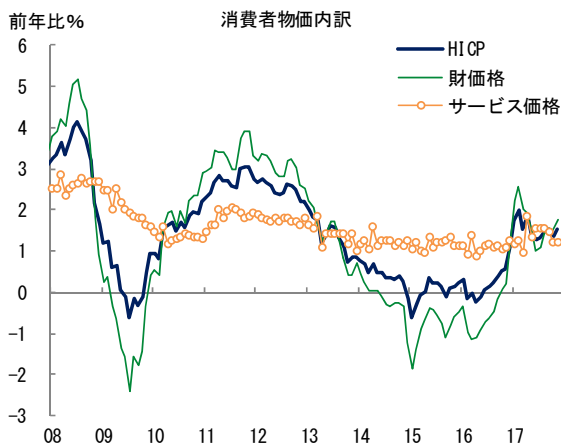
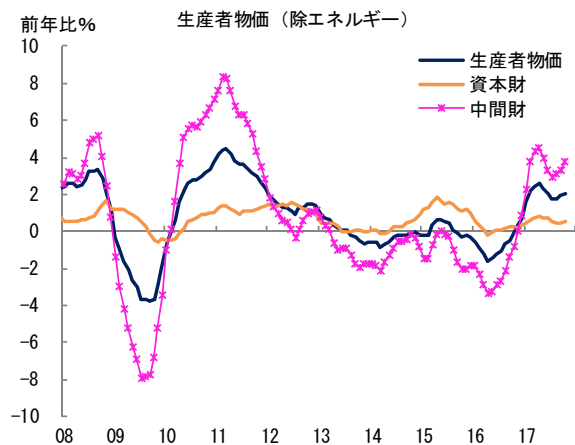
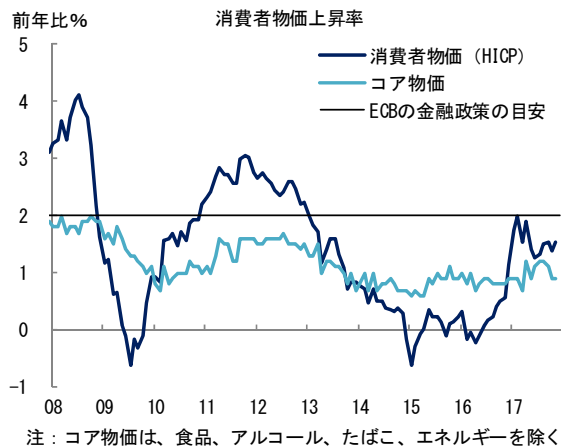


注：欠員率 (Job Vacancy Rate) = Number of job vacancies / (Number of occupied posts + Number of job vacancies) * 100

出所：Eurostat、Haver Analytics、英国統計局データより大和総研作成

ユーロ圏 物価

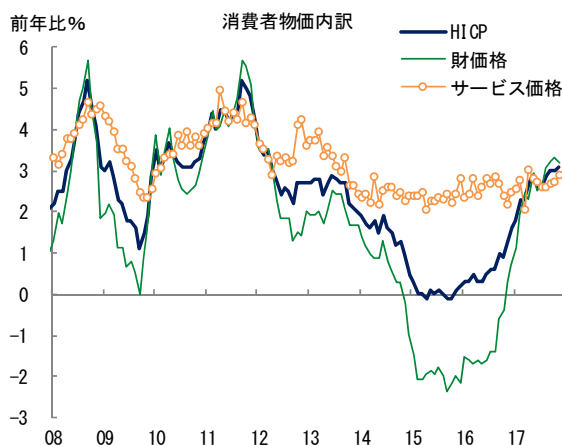
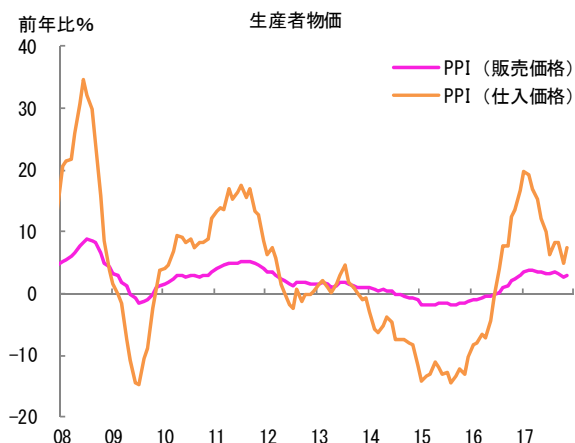
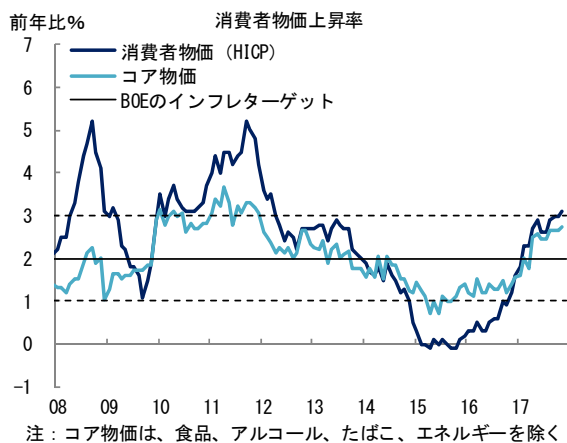
- 11月の消費者物価（HICP）上昇率は前年比+1.5%と10月の同+1.4%から小幅に加速
- 原油価格上昇を反映してエネルギー価格が前年比+4.7%に加速したことで押し上げられた
- 一方、食品、アルコール、たばこ、エネルギーを除いたコア物価上昇率は、11月も10月と同じ前年比+0.9%にとどまった



出所：Eurostat、ECB、Haver Analytics データより大和総研作成

英国 物価

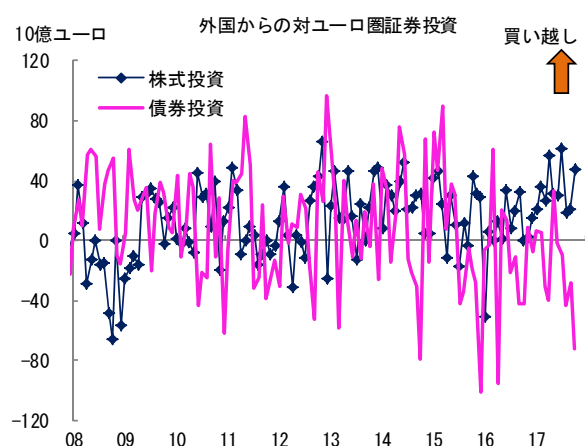
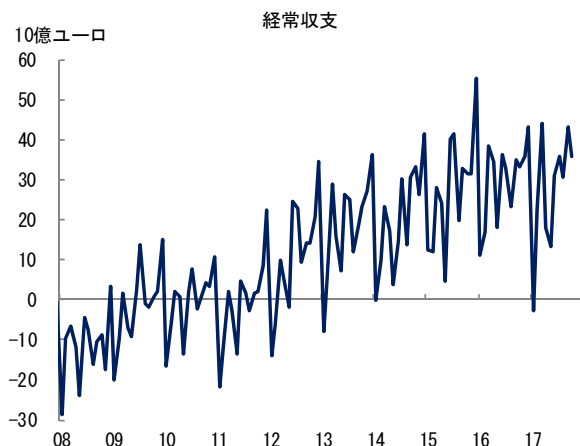
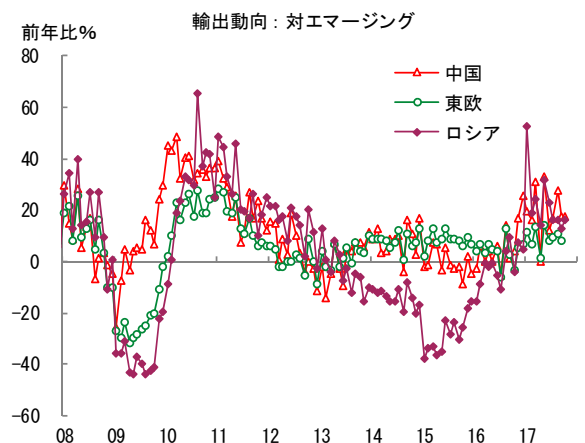
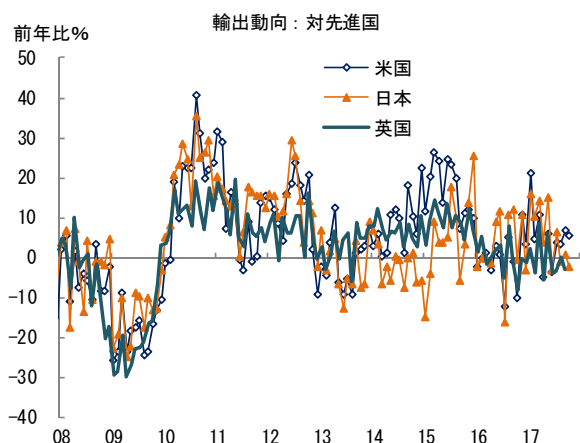
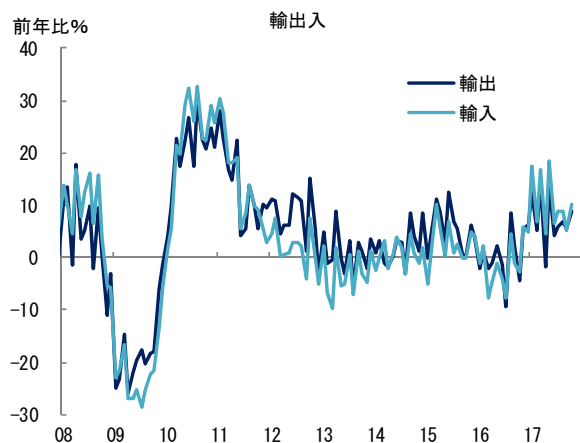
- 11月の消費者物価（HICP）上昇率は前年比+3.1%とBOE（英中銀）のインフレターゲットの上限である同+3.0%を12年3月以来久々に超過した
- 11月の生産者物価は仕入価格が前年比+7.3%、販売価格は同+3.0%といずれも10月から伸びが加速した
- 10月の輸入物価はポンド安による押し上げ効果が消え、前年比+2.1%に減速



出所：Eurostat、英国統計局データより大和総研作成

ユーロ圏 国際収支

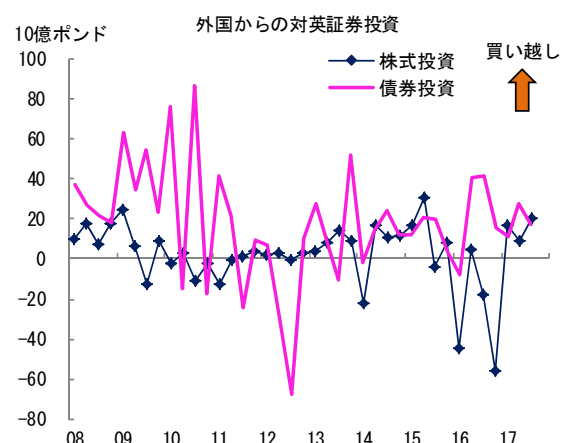
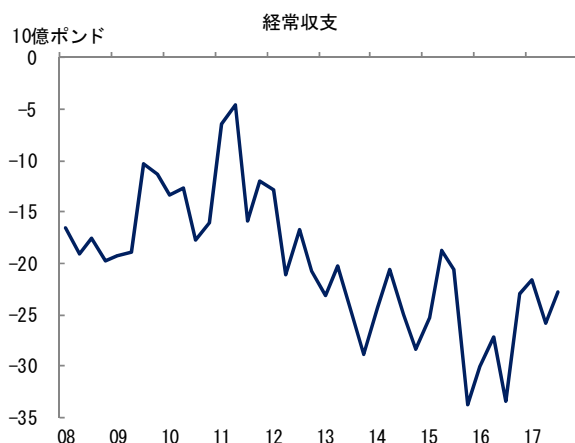
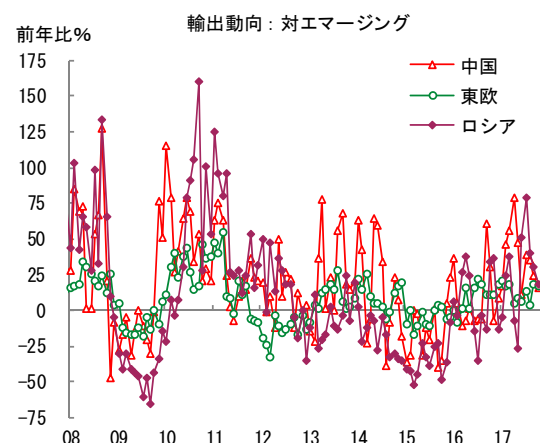
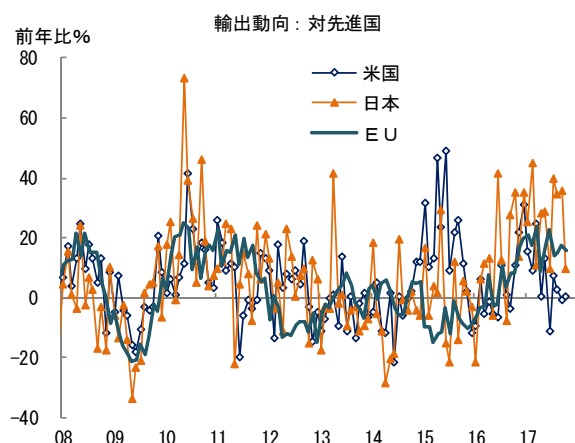
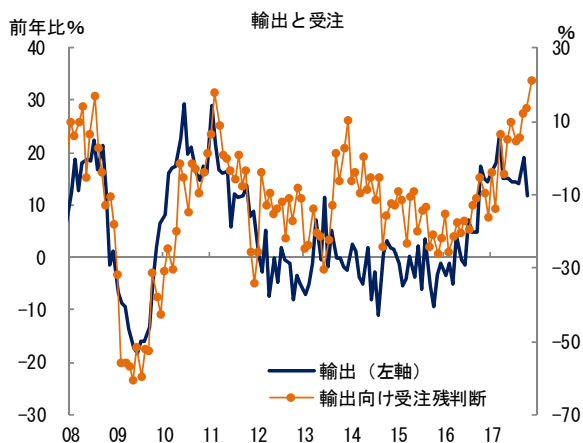
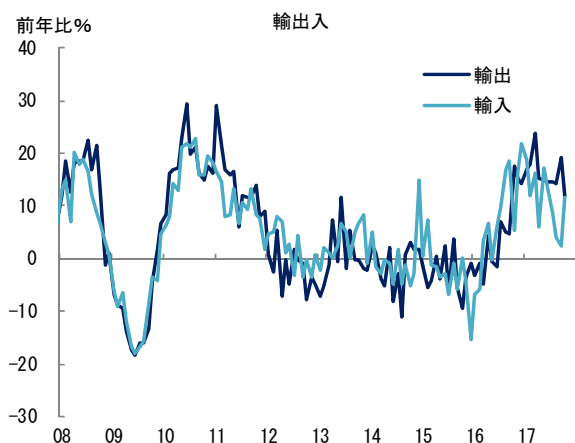
- 10月の輸出は前年比+8.8%、輸入は同+10.1%
- 輸出相手先別では、中国向けが前年比+17.5%、ロシア向けが同+16.2%と引き続き二桁の伸びを維持。また、米国向けも同+5.6%と拡大を続けている
- 10月の外国人投資家による対ユーロ圏証券投資は、株式投資の買い越しと債券投資の売り越しがそれぞれ拡大した



出所：Eurostat、ECB データより大和総研作成

英国 国際収支

- 10月の輸出は前年比+12.0%、輸入は同+11.7%
- 10月の輸出を相手先別に見ると、シェア48%のEU向けは前年比+15.7%と力強い拡大が継続した一方、シェア16%の米国向けは同+0.4%と伸び悩んでいる
- 17年Q3の外国からの対英証券投資は株式投資、債券投資ともに買い越し。特に株式投資については15年Q2以来の買い越し額となった



出所：Eurostat、Haver Analytics、英国統計局データより大和総研作成